



SPORT FOR TOMORROW と日本のスポーツ振興

東海大学

萩ゼミナール Aチーム

井上穂乃佳 蛭澤友香 菊池翔太 田村大地 保科匠

目次

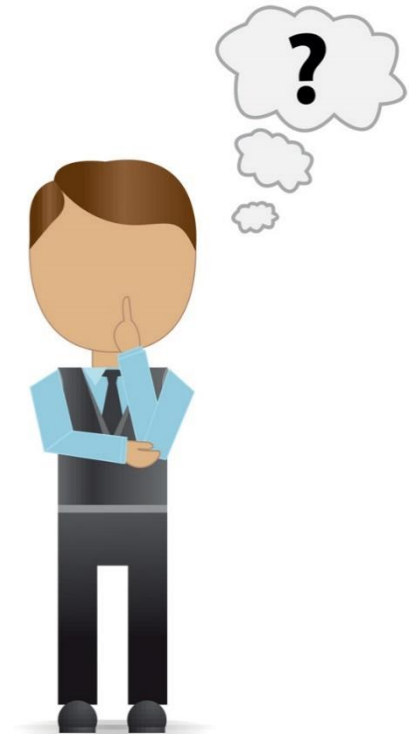
- ・緒言
- ・現状と課題
- ・提言
- ・結果
- ・展望
- ・参考文献

SPORT FOR TOMORROWと日本のスポーツ振興

- ・緒言
- ・現状と課題
- ・提言
- ・結果
- ・展望
- ・参考文献

SPORT FOR TOMORROW (以下SFT)

を知っていますか？




緒言

SFTとは...

2020年東京オリンピック・
パラリンピックに向けた
日本政府が行う**スポーツ**
国際貢献プロジェクト




2013年、IOC総会で安倍首相が発表



SFTの目的

SFTの目的

世界のより良い未来を目指し、
スポーツの価値を伝え
オリンピック・パラリンピック・
ムーブメントをあらゆる世代の人々
に広げていく (SFTホームページから引用)



SFTの目標

緒言

SFTの目標

期間


2014年～2020年

対象

100カ国以上・1000万人以上

活動

スポーツを通じた国際貢献



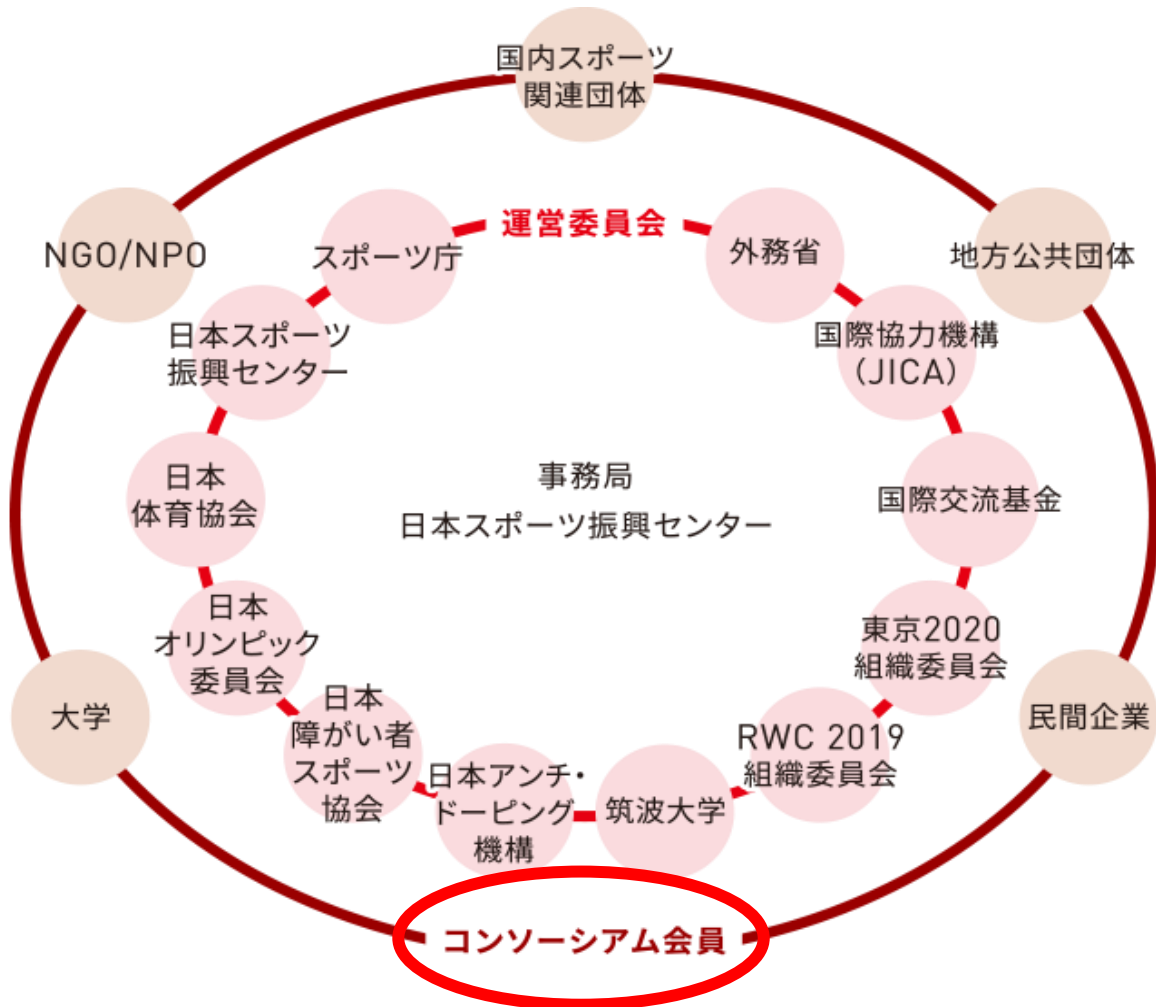
誰が運営しているのか？

SFTは、

スポーツ・フォー・トゥモロー・コンソーシアム
により運営されている

緒言

スポーツ・フォー・トゥモロー・コンソーシアムとは



外務省やスポーツ庁を中心とした「運営委員会」と、SFTの趣旨に賛同し、**スポーツを通じた国際貢献**に携わる**団体**から成る「**コンソーシアム会員**」にて構成されたネットワーク

(SFTホームページより引用)



コンソーシアム会員の
具体的な活動

緒言

コンソーシアム会員の具体的な活動



日本の「スポーツ鬼ごっこ」と
ルーマニアの「オйна」



一般社団法人鬼ごっこ協会
横浜コンスタツア友好委員会

コンソーシアム会員

「ラオス」アスリート支援事業



アジアの障害者活動を支援する会(ADDP)

コンソーシアム会員

ジュニアユースサッカーフェスタ
2016 in カンボジア



NGO活動教育研究センター

コンソーシアム会員

SPORT FOR TOMORROWと日本のスポーツ振興

- ・緒言
- ・現状と課題
- ・提言
- ・結果
- ・展望
- ・参考文献

実際にSFT事務局に行って
インタビューをしてきました

その結果...

現状と課題

インタビューの結果

SFTの個人・団体に対する
認知度が低い

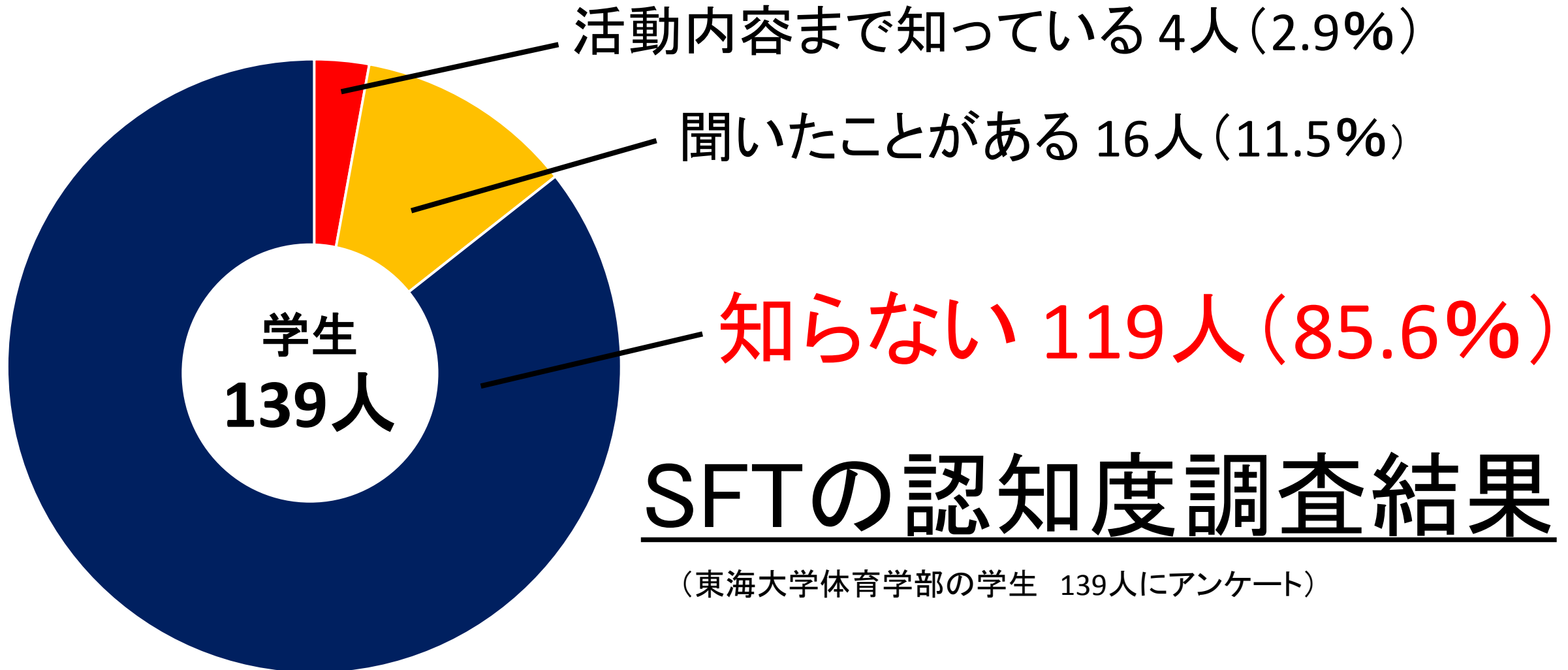


そこで認知度に関する
アンケート調査を行いました

その結果...

現状と課題

アンケート結果



現状と課題

インタビューの結果

SFTの個人・団体に対する

認知度が低い

⇒コンソーシアム会員が増えない

⇒国際貢献事業拡大の妨げになる



SFTの課題

個人・団体に対するSFTの
認知度が低い

SPORT FOR TOMORROWと日本のスポーツ振興

- ・緒言
- ・現状と課題
- ・提言
- ・結果
- ・展望
- ・参考文献

提言

私たちは一つのプロジェクトを
提言します！

SFT日本縦断大作戦

～未来へつなごう～

「SFT日本縦断大作戦」とは？

提言

「SFT日本縦断大作戦」の3つの過程

全国でスポーツイベントを開催

地元企業・大学・協会・地方自治体・
NPO・NGOに参画を促す

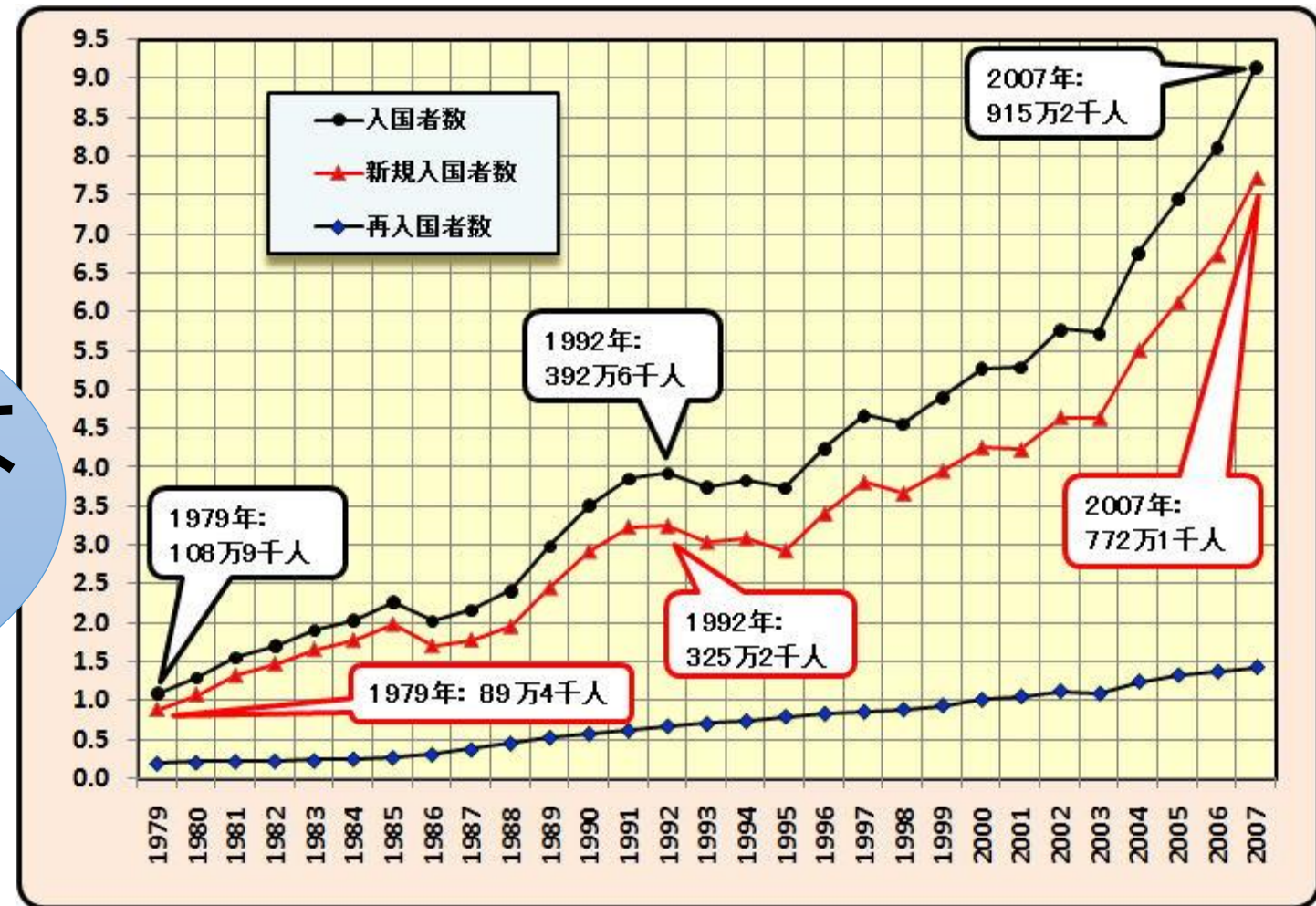
SFTの認知度を上げる
会員を増やす

イベントを開催するにあたり…

提言

外国人入国者の推移

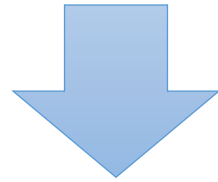
外国人入国者数は
年々増加している




(外国人入国者数と外人登録の状況)

イベントの外国人参加者を
増加させるチャンス

外国人参加者の増加



SFTの目標である**国際貢献事業**の
拡大を図ることができる



「SFT日本縦断大作戦」
の内容

初めの1年間の計画図



10月
北海道:サイクリング

- ・**広大な地形**を利用してサイクリングを行う

この時期なので参加者の

4月
鹿児島:登山(開門)

8月

各地域の**特色を生かした**イベント



11月
東京:マラソン

- ・オリンピック開催地である東京を走ること出来る

・都心なので**アクセスも良く**参加しやすい

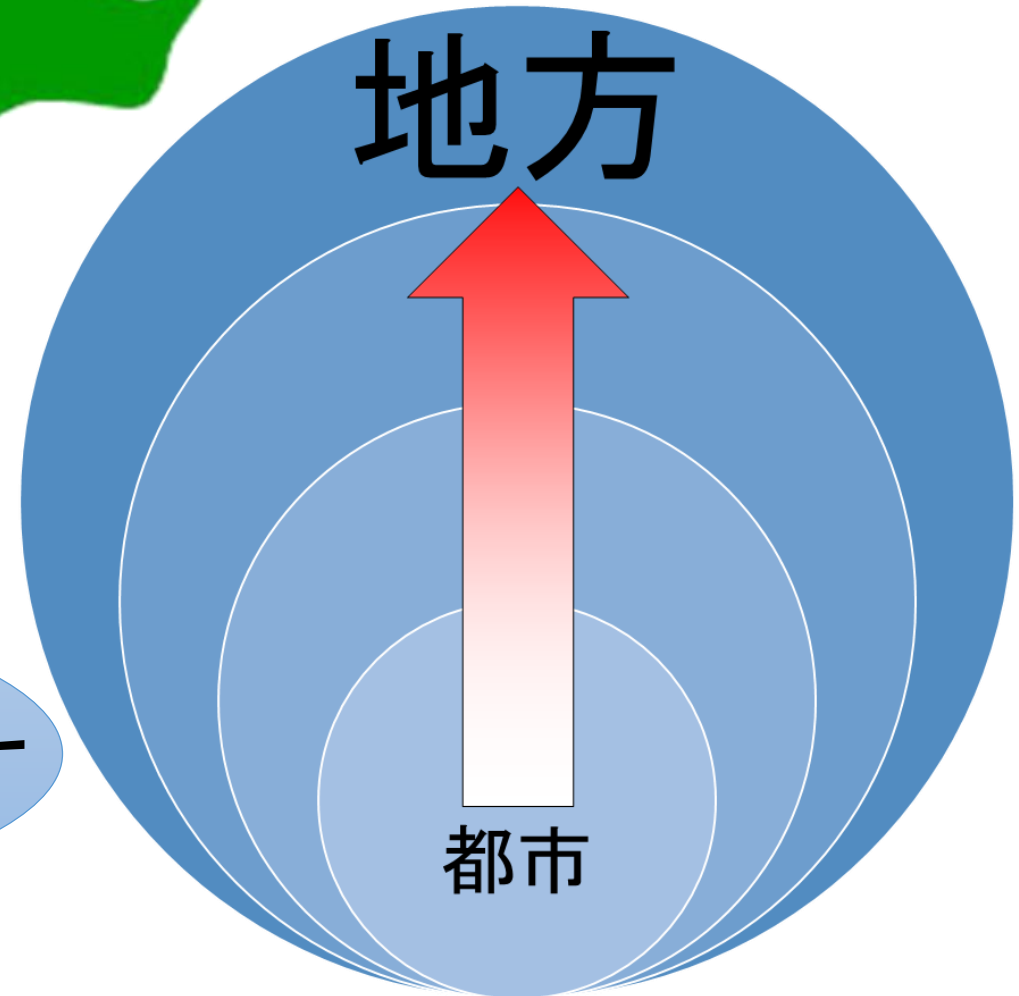


提言

2年目以降の計画図

計画が進むにつれ地域を
都市から地方にシフトさせていく
2020年までに合計14イベント行う

その地域の団体にも参画を促す



提言

「SFT日本縦断大作戦」の 運営主体



実行委員会

各大学のボランティア団体
など

SFT運営委員会(スポーツ庁、外務省、
日本体育協会、国際交流基金等)

スポーツイベントの企画

⇒ SFT事務局、運営委員会が
行い、全体の指揮を執る

スポーツイベントの運営

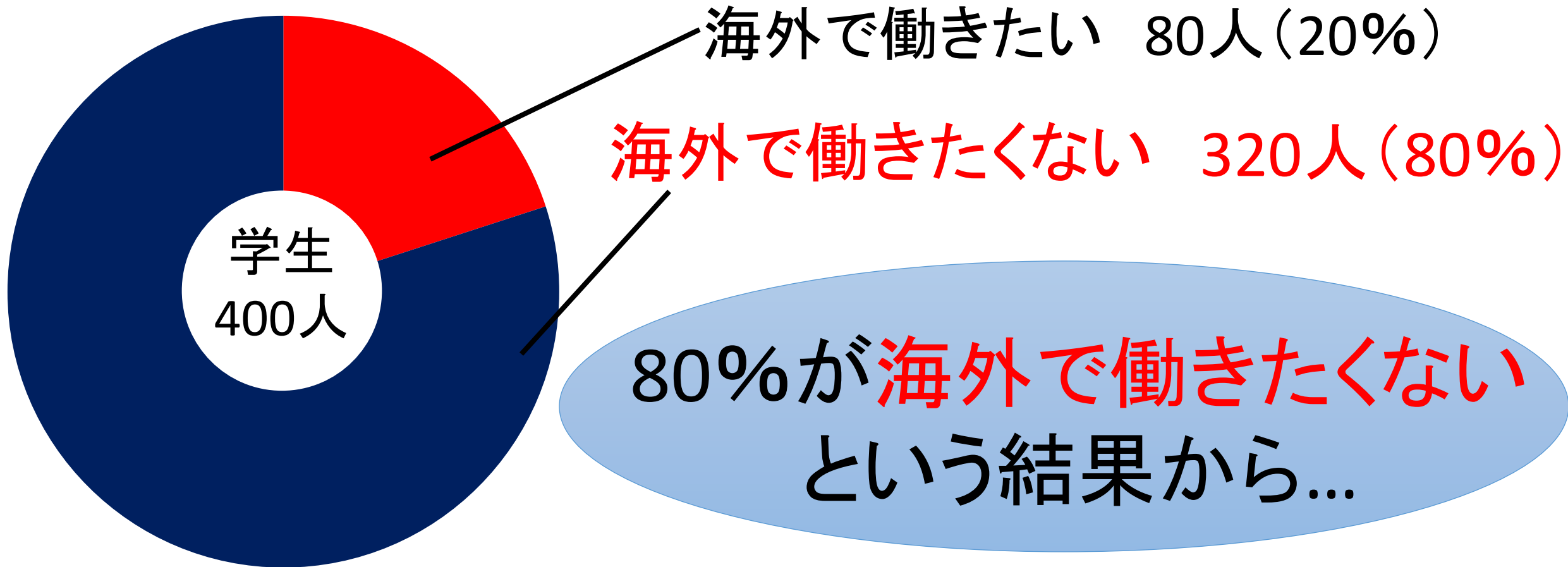
⇒ **各地方大学**
のボランティア団体など

なぜ大学なのか？

「将来海外で働きたいと思うか」
という質問の結果...

提言

調査結果



(2016年 マイナビ調べ 現役大学生400人に調査)

大学生の海外への興味が
薄れている！

提言

大学生のうちから**国際貢献・交流**に参加




「地元企業」「大学」「協会」「地方自治体」「NPO」「NGO」との関わり
を持った**イベント運営**を経験



日本の将来を担う大学生の**海外への興味**
を高めることができる

具体的なイベント



何を目的としたイベントとするのか？

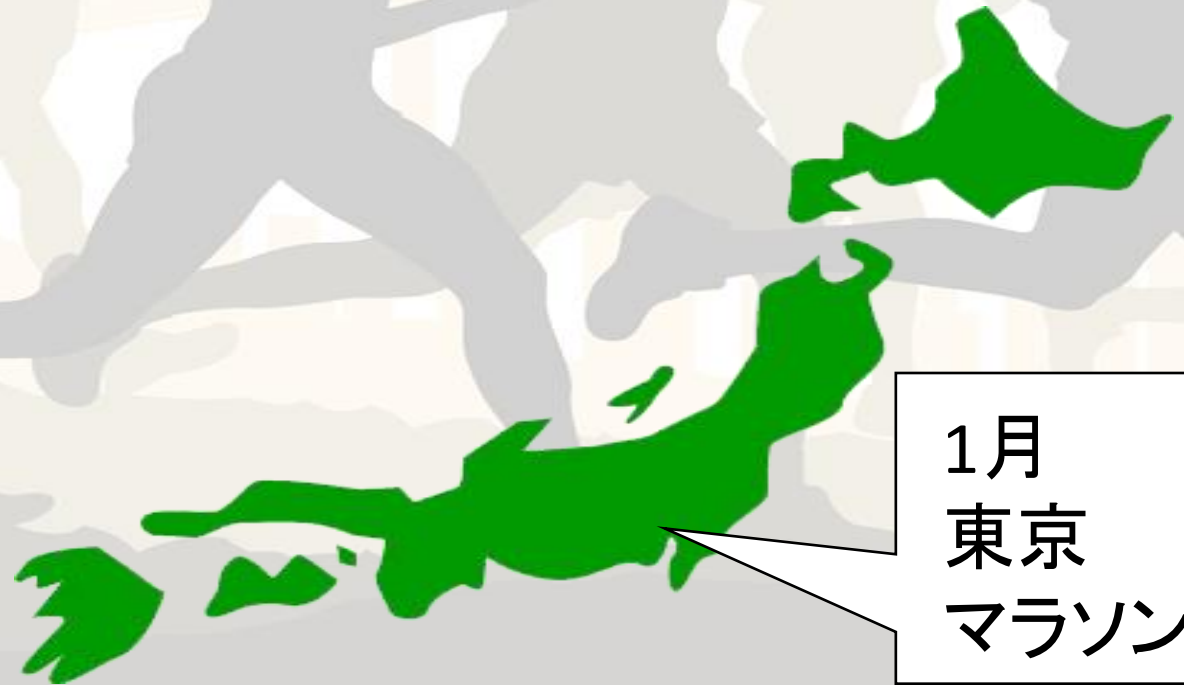
何を目的としたイベントとするのか

SFTの認知度向上

のために...

大規模で参加しやすいイベント

東京インターナショナルミニマラソン



1月
東京
マラソン

提言

イベントのポイント

①東京は交通手段が発達している

⇒外国人参加者や各地方の参加者の増加が見込める

②競技者向けのコース、大衆向けのコースの2種類を用意

⇒幅広い年代・目的の人々が参加しやすくなり多世代・多目的のイベントに

③参加費が安い

⇒東京マラソンの約半分の値段であるため参加しやすい

④企業ブースを設置

⇒コンソーシアム会員に協力してもらい、マラソン以外でも楽しめる
企業ブースを設置⇒SFTの宣伝も兼ねる

提言

東京マラソン(2017)

大会名称:東京マラソン2017

主催:一般財団法人

開催日時

定

参加

参加費

外国

コース:42.195km

東京都庁～飯田橋～神田～日本橋
～銀座～日比谷～東京駅前

東京インターナショナルミニマラソン

大会名称・東京インターナショナルミニマラソン

SPROW

参加者増加が見込める

①10.5km(ハーフマラソン)

東京スタジアム～砧公園～
東京国際フォーラム


②15.9km(ゆっくりコース)

砧公園～東京国際フォーラム

提言

コース比較

東京インターナショナルミニマラソン



多世代・多目的で
参加できるイベントに！

しっかりコース(27.0km)

東京スタジアム～砧公園～

東京国際フォーラム

高記録を目指して走る**競技者**向け

ゆっくりコース(15.8km)

砧公園～東京国際フォーラム

自分のペースで楽しみながら走る**大衆**向け

提言

1日のスケジュール

8:00	開場、手荷物預け、受付開始
9:00	スタートブロックへ整列開始
9:40	整列完了
9:50	スタートセレモニー(開会宣言)
10:00	2コース同時スタート
～	～
14:00	表彰式
15:00	マラソン競技終了
17:00	ブース終了
18:00	片付け、撤収



イベントの参加促進ツールとして...

提言

参加促進ツール

参加賞・・・SFTタオル

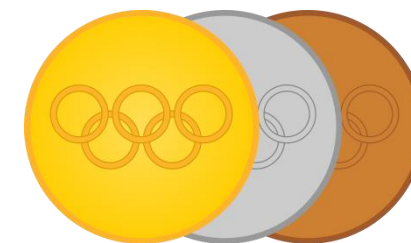


完走者・・・賞状



入賞者(しっかりコース)・・・メダル・トロフィー

(上位100位以内メダル、トップ3はトロフィー)



参加促進ツール

「SFT日本縦断大作戦」に
10イベント以上参加すると…

参加促進ツール

東京オリンピック・
パラリンピック2020
開会式観覧席チケット
プレゼント！



提言

コンソーシアム会員の増加促進

企業ブースの開設

目的：**SFT・企業の宣伝**を行う

出展料：1小間(3m×3m) 100,000円

会場：東京国際フォーラム(ホールE)

時間：9:00～17:00

SFTは10小間(10m×9m)確保し
ステージを作りイベントを行う

東京マラソンは550,000円
⇒**440,000円安い!**

大きなイベントステージで
SFTの活動の紹介を行う!

収支計画

収入

6997万円

参加費:4500万円

協賛金等:227万円

都負担金:500万円

ブース出展費:1770万円

支出

6210万円

大会運営費:2500万円

広告・イベント費:2310万円

交通・安全対策費:1000万円

事務局関係費:400万円

提言

収支計画 内訳

(参考:ランナーズの市民マラソンを通じた地域・産業振興)

収入

参加費	$\left. \begin{array}{l} \text{日本人7500人} \times 5000\text{円} = 3750\text{万円} \\ \text{外国人2500人} \times 3000\text{円} = 750\text{万円} \end{array} \right\}$ 計4500万円
協賛金	$\left. \begin{array}{l} 1\text{万円} \times 227\text{団体} = 227\text{万円} \end{array} \right\}$ 計227万円
都負担金	$\left. \begin{array}{l} \text{都負担金} = 500\text{万円} \end{array} \right\}$ 計500万円
ブース 出展金	$\left. \begin{array}{l} 1\text{小間}100,000\text{円} \times 177\text{団体} \end{array} \right\}$ 計1770万円

**合計: 4500万円 + 227万円 + 500万円 + 1770万円
= 6997万円**

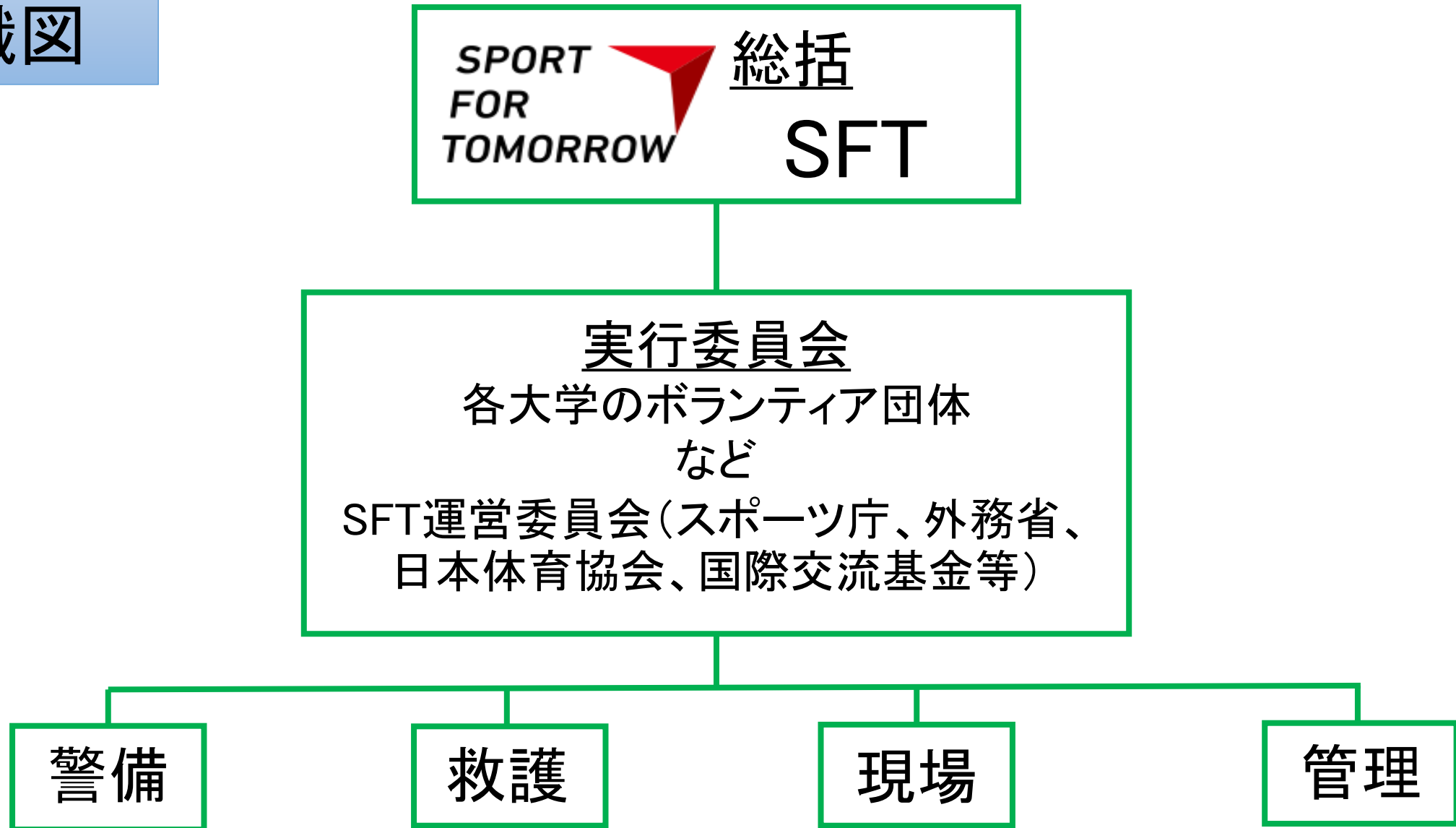
支出

運営費	$\left. \begin{array}{l} \text{人件費、会場設営、給水場費、} \\ \text{スタッフのビブス、荷物管理費、} \\ \text{記録システム費} \end{array} \right\}$ 計2500万円
広告、 イベント費	$\left. \begin{array}{l} \text{パンフレット作成、ポスター作成、} \\ \text{雑誌広告、新聞広告、賞品、参加賞} \\ \text{ブース費} \end{array} \right\}$ 計2310万円
安全対策費	$\left. \begin{array}{l} \text{安全対策費、救護費、研修費、} \\ \text{交通規制費用} \end{array} \right\}$ 計1000万円
事務局関係費	$\left. \begin{array}{l} \text{事務局事務費、雑費} \end{array} \right\}$ 計400万円

**合計 2500万円 + 2310万円 + 1000万円 + 400万円
= 6210万円**


提言

組織図



SPORT FOR TOMORROWと日本のスポーツ振興

- ・緒言
- ・現状と課題
- ・提言
- ・**結果**
- ・展望
- ・参考文献



4年間でどうなる？

結果

様々な地域でスポーツイベントを行うことによって

SFTの

認知度が向上する

認知度が向上することによって...

SFTの
コンソーシアム会員が**増加**

日本の将来を担う大学生の**海外への興味**
を高めることができる

結果

SFTの目標である

スポーツを通じた
国際貢献事業の拡大

SPORT FOR TOMORROWと日本のスポーツ振興

- ・緒言
- ・現状と課題
- ・提言
- ・結果
- ・**展望**
- ・参考文献

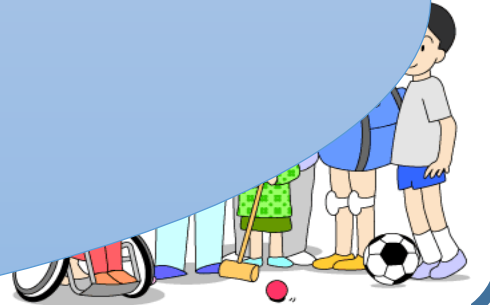
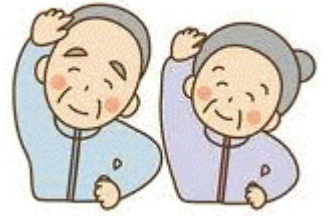
「日本縦断大作戦」のような事業を
今後も続けることによって...

地方

大小様々な地域で**国際色**を
持たせたスポーツイベントを開催できる

都市

国際的なスポーツ社会が
実現する！！



SPORT FOR TOMORROWと日本のスポーツ振興

- ・緒言
- ・現状と課題
- ・提言
- ・結果
- ・展望
- ・参考文献

参考文献

Sport for Tomorrow

<http://www.sport4tomorrow.jp/jp/>

東京2020大会エンブレム | 東京オリンピック・パラリンピック競技大会 ...

<https://tokyo2020.jp/jp/games/emblem/>

大会要項 | 東京マラソン2017

<http://www.marathon.tokyo/about/outline/>

東京国際フォーラム | 施設一覧[主催者] | ホールE[主催者]

<http://www.t-i-forum.co.jp/organizer/facilities/exhibition/>

グローバル社会はすぐそこに？ 将来海外で働きたいと思う大学生は約〇割！ | お役立ち | 留学 | マイナビ 学生の窓口

<https://gakumado.mynavi.jp/gmd/articles/38214>

外国人入国者数と外人登録の状況

<http://www.geocities.jp/yamamrhr-HP97zu051.jpg>

Best 市民マラソンを通じた地域・産業振興 Value

http://www.vmi.co.jp/info/bestvalue/pdf/bv11/bv11_03.pdf

SPORT FOR TOMORROWと日本のスポーツ振興

ご清聴ありがとうございました